

一

三十年三月八日

此時トリスバク陥落波軍捷報ノ節

共五冊

仁號



癸卯八月廿九日
寅午接



英公使サトウ氏談話

宮嶋手記

早稲田大学図書館
文書27
B 77
1



初代ナポレオンは、今から五十年前にフランスに於て英國を

領分した。

其後十身^{アフリカ}の過る中、黒人の奴隷制度が人類に及ぼせる
害論定せしむ。既に君臨民、首領之嫌を然英領、脱し漸
侵めしむ。然るに今、南アフリカ

今、五十年前のグラタスに宰相ノ手相ニ此條約ヲ獨立せしむ
只外交事、英國権内、在り自由ヲ不許、杜國之ガ為ニ不中
ナ抱テ始テ抵抗ノ意ヲ露ス

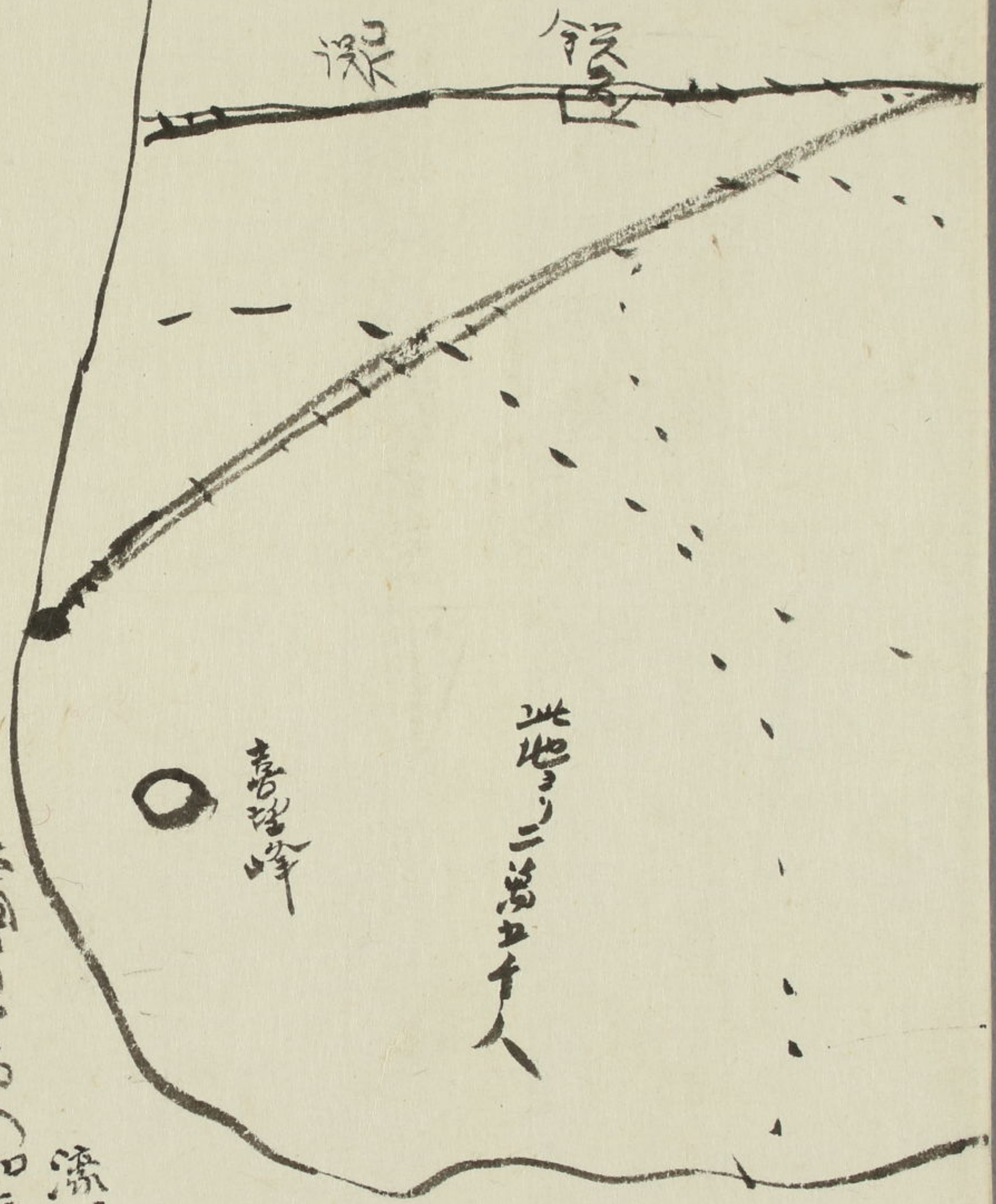
今、五十年前の金坑ノ發見ニ金坑ヲ發見スル前^{杜國}ノ英之リ金坑ヲ發見スル
より、近年大砲ヲ買ヒ武備ヲ修ム。遂ニ前據反抗ヲ為シ、遂ニ
此處ノ戰事、其方ニ於テ、戰事ニ配リ、杜國人口三十萬、戰用兵四十萬、

我兵初三萬人敵攻城大砲あり我兵終野戰砲あり敵無相火藥養器
我兵糧食富我兵才彈藥乏り且兵糧盡り牛馬疾重馬肉食り且兵
盡り粉麥多事^介の學一日一食一人の力なきは至重困難極なり
我ハ劣者何所^{指露國}相成り彼ハ攻勢有利^{指露國}其苦率言^{指露國}計り
已六千馬積り兵費^{指露國}盡り盡り今の中所得稅酒烟羊ハ加稅あり
其戰團困難除^{指露國}一方^{指露國}其新聞六三モ伯理惠^{指露國}言^{指露國}或人手出^{指露國}
運^{指露國}り試^{指露國}より此勝電接^{指露國}んや又^{指露國}此身^{指露國}ヲ威^{指露國}り兵馬山^{指露國}浦^{指露國}ハ^{指露國}り面
白カラス^{指露國}況^{指露國}り如何^{指露國}英國ハ朝鮮^{指露國}事^{指露國}日^{指露國}存^{指露國}利^{指露國}讓^{指露國}敵^{指露國}如何^{指露國}河^{指露國}あり
此^{指露國}戰^{指露國}視^{指露國}察^{指露國}日本^{指露國}ヨリ^{指露國}六^{指露國}人^{指露國}年^{指露國}シ^{指露國}レ^{指露國}新^{指露國}報^{指露國}如何^{指露國}
皇^{指露國}帝^{指露國}ハ^{指露國}下^{指露國}リ^{指露國}夜^{指露國}電^{指露國}下^{指露國}レ^{指露國}胸^{指露國}ト^{指露國}下^{指露國}リ^{指露國}タリ
一^{指露國}方^{指露國}ノ^{指露國}力^{指露國}ニ^{指露國}モ^{指露國}不^{指露國}力^{指露國}ク^{指露國}兵^{指露國}ヲ^{指露國}遠^{指露國}征^{指露國}セ^{指露國}ル^{指露國}爲^{指露國}東^{指露國}洋^{指露國}事^{指露國}モ^{指露國}少^{指露國}シ^{指露國}考^{指露國}ル^{指露國}モ^{指露國}ト
是^{指露國}工^{指露國}リ^{指露國}

一又此^{指露國}方^{指露國}ノ^{指露國}日本^{指露國}ノ^{指露國}海^{指露國}軍^{指露國}係^{指露國}練^{指露國}ノ^{指露國}見^{指露國}ノ^{指露國}う^{指露國}餘^{指露國}程^{指露國}意^{指露國}想^{指露國}ハ^{指露國}違^{指露國}フ
ベ^{指露國}シ^{指露國}土^{指露國}甚^{指露國}強^{指露國}順^{指露國}大^{指露國}連^{指露國}ノ^{指露國}事^{指露國}モ^{指露國}東^{指露國}洋^{指露國}事^{指露國}モ^{指露國}無^{指露國}理^{指露國}ト^{指露國}ハ^{指露國}ナ^{指露國}リ
我國^{指露國}ノ^{指露國}本^{指露國}ノ^{指露國}向^{指露國}ノ^{指露國}地^{指露國}起^{指露國}ル^{指露國}準^{指露國}備^{指露國}不^{指露國}成^{指露國}炎^{指露國}地^{指露國}起^{指露國}ル^{指露國}是^{指露國}似
無^{指露國}用^{指露國}實^{指露國}地^{指露國}起^{指露國}ル^{指露國}布^{指露國}無^{指露國}用^{指露國}其^{指露國}他^{指露國}之^{指露國}事^{指露國}モ^{指露國}協^{指露國}備^{指露國}不^{指露國}成^{指露國}陣^{指露國}地
ノ^{指露國}故^{指露國}ナ^{指露國}リ^{指露國}何^{指露國}テ^{指露國}常^{指露國}備^{指露國}兵^{指露國}其^{指露國}方^{指露國}厚^{指露國}以^{指露國}何^{指露國}目的^{指露國}ナル^{指露國}リ
此^{指露國}方^{指露國}ノ^{指露國}戰^{指露國}團^{指露國}ト^{指露國}モ^{指露國}是^{指露國}方^{指露國}ノ^{指露國}兵^{指露國}ハ^{指露國}彼^{指露國}地^{指露國}ヲ^{指露國}長^{指露國}ク^{指露國}此^{指露國}ヨ^{指露國}リ^{指露國}次^{指露國}カ^{指露國}ニ^{指露國}決^{指露國}ス
相^{指露國}成^{指露國}是^{指露國}事^{指露國}ヲ^{指露國}限^{指露國}ル^{指露國}用^{指露國}ナ^{指露國}リ
右^{指露國}事^{指露國}依^{指露國}團^{指露國}做^{指露國}テ^{指露國}四^{指露國}更^{指露國}タ^{指露國}シ^{指露國}察^{指露國}セ^{指露國}ヨ
廿^{指露國}三^{指露國}八^{指露國}ハ^{指露國}十^{指露國}二^{指露國}歳^{指露國}在^{指露國}位^{指露國}ニ^{指露國}才^{指露國}ア^{指露國}リ^{指露國}才^{指露國}力^{指露國}不^{指露國}成^{指露國}ナ^{指露國}リ

三十五年三月
日誠齋
使并
三月
日誠齋
使并
九月
日誠齋
使并
九月
日誠齋
使并

可住
雨
不



本國ノ島人加多ク一萬年
濠洲二千人

明治三十三年
光緒二十六年

庚子亞西亞之大變

義和團蜂起始末

明治卅三年東洋紀事

四月廿六日

天皇陛下海軍大演習也親臨了了幻出及
聲之游

日 廿七日

神戶出着舞獅子行在所也着聲

日 廿八日

舞獅子沖海軍演習也親臨海上也

日 廿九日

海上行在所也還御演習勝負也親利

四月廿日

紀州沖觀艦式由執行今般新船奉
一等戰艦數島上業艦法將士酒饌
賜也

五月丁

行在而亦延奉

口二

舞子亦發奉名古居湯泊

口一

名古居亦發奉東京還奉

五月九日

皇族婚嫁禮在後布

十日

嘉仁親皇太子亦婚禮亦舉行

同廿二日

皇太子同妃而殿下伊勢神宮及山陵御拜
為行啓

同廿四日

西元廿九年延引

英國女王八十一誕辰國游會也從一七
時杜蘭スハル財正全捷在近祝嘏

五月廿六日

天皇陛下御出門檢御行幸予早進發
臨御日演習及為院破泊之軍艦之軍
敷島沙間之有と十四艦あり

茲又日法事件牙山豊島黃海之故より已七年
此は漢より法國山東省之義和團と稱する一
家匪出現す昔時我國首布未だ一
九州中國之攘夷黨者及生るるあり如く天
目的より所願より排斥する義多射す
進行性北京に似る形勢あり

北京五月十七日特電十九日達す

時事新報

一 北京と距七十里涑水之義和團匪徒加徒
力信者十三名を殺し全村を破壊す尚
同團北京多敷侵入人民加怖力を信す
亦北京多敷多きあり

北京十八日

北京之義和團徒黨甚多々情態頗る危
險なり米國之砲艦之太油を回航せしむ
外教信徒殺害せしむるあり即ち教士
二名あり

外心公使館保護之必要ありと認め兵
と線入せん

二十日北京より電報

北京係在府向一村あり其地暴動して
加勢方信徒支那人之十名殺戮され匪徒之勢
猖獗在り其外心人等危懼を覚ゆとあり其地
即し通報せしめ警備隊を遣はし公使館
保護に務むるべしと協同勸告し其地
の防備に用ふるべきと云ふ事は重大なる
事なり

昨日列國公使居談より多分佛國兵入京
まじし 日新報

北京列國公使會議 其補助も公電あり

各國之意見成べく外國の方を藉うが北京政
府の匪徒の暴動を以て此種せしめよう方針あり以
てその方針に従ひ十分の防備をせしめたるに
りらざらん

北京二十日

義和團の暴徒府内街道に於て官兵七十人殺
し官兵指揮官も又殺され地方騒然

北京二十日

二十日

朝鮮政府權榮鎮安副將二人を殺すは二人
も日軍に潜伏し朝鮮に歸るものなり

三十日

北京二十日外電

義和團の匪徒今朝保茨線路（北京）中二傍
車均數箇所を焼拂ひ電線を切斷し之
りて漢軍電信不通と云ふなり
二十九日列國公使の決議

昨晩我日本を始め各國公使會議に
入兵の決議を為したり

匪徒北京に迫らんを怖報あり

公報の一月二十日天津公報の其節漢軍電信

五月二十日義和團の流賊河傍車場を燒き鉄道の線路
を破壊し電信線を切斷す二十日於長辛店蘆溝橋
を燒拂盡き傍車場の大災に罹りて北京に向て天
津方面一列車に二車中二列ありこれと豊臺を斷行し先
隱れり之は幸而逃れぬなり天津に居住する
僑民は皆に注意を要するなり

大沽出陣
 耳船
 發岩
 須磨
 芝罘
 豐橋
 吉野
 高砂
 常磐
 秋津洲
 鎮遠
 鎮中

日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
廿	七	日	月	廿	七	日	月	廿	七	日	月
今午	前時	到國	聯合軍艦	大沽砲台	砲戰	敗退	上海	天津	間電	不通	
是	三	光	白河	河	口	水雷	沈没	各國	兵	上艦	拒
國	艦	隊	旗	艦	日	期	水雷	撤	去	要	求
右	有	清	國	政	府	義	和	團	干	緊	認
中	込	込	込	込	込	込	込	込	込	込	込
北	佛	九	名	露	國	三	十	名	英	國	十
肥	後	九	太	沽	砲	台	毀	壞	我	世	傷
吉	野	艦	特	發	真	成	部	下	兵	數	八
天	津	先	急	支	那	兵	六	城	壁	六	十

日	月	日	月	日	月	日	月	日	月	日	月
廿	七	日	月	廿	七	日	月	廿	七	日	月
橫	濱	賀	山	下	德	子	源	郎	九	日	天
予	音	高	砂	常	磐	二	隻	太	沽	未	着
津	洲	之	不	留	第	一	着	福	島		
李	鴻	章	廣	東	留						
天	津	清	兵	大	砲	六	十	門	以	河	隔
各	國	之	兵	三	十	名	今	戰	劇	烈	到
大	沽	砲	台	八	十	占	領	以	未	今	尚
來	計	難	予	備	敵	重	兵	力	甚	海	弱
英	國	印	度	兵	八	千	砲	火	九	百	餘
清	國	南	京	欽	差	大	臣	李	秉	衡	護

其主照
 大沽天津間連絡通
 報あり詳細ありラス

六月 廿九日 夜 詔 邦 三 時 同 撤 去 せ ば
廿日 北京 出 づ

六月 廿八日 各國公使、清國兵、護衛せ北京出づ、其所在不明
上海報列國聯合救援軍、天津救援軍、二十日北京向進發り、目下天津附近、

六月 廿七日 救援軍約一萬人、日本兵最も多し

六月 廿六日 聯合軍、天津より九哩ノ地、於ルシーモル將軍ノ一隊、連絡ノ路ヲ開キ、將軍ノ一隊、甚ク

六月 廿五日 敵、壓迫ヲ受テ、痛傷兵ヲ生シ、痛ク苦ミ、死者少シ、敵、大兵、猶前田、在リ

六月 廿四日 劉、張、西江、湖、廣、西、總督ヨリ、上海、始メ、楊子江一帯、形勢、并、外國領事官等、會

六月 廿三日 商、為ノ、陶森甲、ヲ、委、負、シ、上海、汎、遣、シ、タリ

六月 廿二日 外國領事官等、本日、午後、鉄路、總辦、盛宣懷、及、上海、道、臺、令

六月 廿一日 合、劉、張、西、氏、ヨリ、汎、遣、シ、委、負、陶、森、甲、ノ、末、着、待、受、テ、下、評、議、ガ、セリ

六月 廿日 沽、津、間、聲、息、通、此、系、竹、林、在、本、邦、陸、戰、隊、ノ、士、官、一、名、戰、死、

六月 十九日 兵、士、八、名、負、傷、シ、福、島、少、將、共、六、百、天、津、入、リ、タ、リ

六月 十八日 日、存、兵、六、廿、日、ヨリ、天津、太、沽、間、前、進、シ、而、地、連、絡、既、聲

六月 十七日 息、通、ス、ル、足、リ

六月 十六日 上海、今、當、地、英、國、領、事、館、達、シ、電、報、シ、モ、ル、將、軍、ハ、救、ハ、レ、テ、天

六月 十五日 天津、ノ、傷、者、シ、タ、リ、死、傷、八、百、三、十、二、名、負、傷、三、百、三、十、五、ナ、リ

六月 十四日 天津、於、テ、損、害、ノ、前、報、ハ、誇、大、失、セ、リ、外、國、公、使、尚、ほ、北、京、

六月 十三日 在、リ、信、セ、ル

六月 十二日 二十七日午後五時、廿、芝、罘、東、郷、司、令、長、官、報、告、公、使、天津、著

六月 廿九日	北京より天津へ公使一行ハセーモア中將一行相合シテ天津
六月 廿八日	進軍セシ聯合軍ノ援助依リ今二十七日午前五時四十分一
六月 廿七日	同天津へ退却セリ天津太沽間連絡確ニ通セリ
六月 廿六日	シモール將軍ノ死傷ハ戦死六十二名負傷三百十三名
六月 廿五日	時事新報上海特派記者リ二十七日午後四時早カク普及
六月 廿四日	外國公使ハ尚オ北京ニ在リト信セリ
六月 廿三日	太沽天津間電線回復北塘ノ東砲台外國兵占領シ西
六月 廿二日	砲台支那兵占據シ戰闘ナシ
六月 廿一日	西太后ハ外國公使ヲ如何モシテ北京ニ留置リ尺カキテ詰詢

北塘ハ太沽ノ南ニ在リ中間北塘河ノ口ニ在リ

觀光
平定
相模

六月 廿一日	山東ニ巡撫袁世凱列國ノ友誼ヲカシ居ル盡力ニ濟南以北擾亂
六月 廿一日	北京ノ交通斷絶シタリ
六月 廿一日	兩廣總督李鴻章ハ鐵路總辦盛宣懷ハ電テ列國公使天
六月 廿一日	津ヲ距ル十二哩ノ地ニ達シタリ實ナリヤ否ト問ハレ此報ハ行確ニ足ルモナ
六月 廿一日	米英二國ノ救援兵先登リ天津ニ入ル獨露兵
六月 廿一日	露國遼東總督アレキシエヲ將軍太沽天津間ニ於テ總隊兵及
六月 廿一日	太沽ニ在ル海軍ノ指揮センガ六月二十九日旅順ヲ出發シ太沽
六月 廿一日	向ヘリ北清暴徒ノ鎮壓ニ難キハ知ルベシ
六月 廿一日	清廷排外禦侮ノ上諭本月二日外人ノ期ス所ハ各省ノ土地ヲ永久

二十七日戦死六十二名負傷三百十三名

北京
要后部即三刚毅
李秉衡
唐魏王、榮祿

十月十四日
十月十五日
十月十六日
十月十七日
十月十八日
十月十九日
十月二十日
十月二十一日
十月二十二日
十月二十三日
十月二十四日
十月二十五日
十月二十六日
十月二十七日
十月二十八日
十月二十九日
十月三十日

十月三十日

